幸せのポケットは自分の中にあった

やすらぎの絵

似顔絵セラピスト・イラストレーター

村　岡　ケ　ン　イ　チ

ＪＡ愛知厚生連海南病院と共同で似顔絵セラピー論文を発表し、
似顔絵による癒しの効果が証明された日本で初めての画家。

『やすらぎの絵』を飾ることによって、
無機質な冷たい壁からやさしく心温まる空間に。
～アートを用いて、文化的な空間へ～

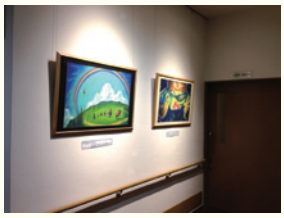
やすらぎの絵とは、医療機関で似顔絵セラピーを１０年間行ってきた経験をもとにケンイチが描く絵画です。好きな言葉や詩などを絵画で表現します。絵画に込められた想いとケンイチのホッとやすらぐ画風により、優しく温かい空間へ見る人を包み込みます。施設のエントランスやロビーなど人目の付きやすい場所に展示すると、温かいアート空間に変わります。

山口県岩国市にある介護付有料老人ホーム　ティエラ様では、「入居者の方を明るくする空間」「従業員が癒やされる空間」「明るく文化的な空間」という3つの想いモットーに制作し、建物の壁を全部絵で埋め尽くす美術館のようにしたいというオーナーの想いからたくさんの作品を飾り、今も作品は増え続けています。

■やすらぎの絵によって

無機質な冷たい壁から暖かい空間へ。

パステル調で描く色鮮やかな絵は、無機質な壁に囲まれた空間を明るい空間に変えることができます。



ロビーや通路の壁面がギャラリーへと変わる。

たくさんの絵画や壁画など観るために足を止める人が増え、今まではただの通路でしかなかった場所がギャラリーへと変わります。

地域の交流の場として。

ギャラリーになることによって、自然と地域の交流の場になり、そして幸せな笑顔が生まれる場所になります。

制作期間は2カ月～1年になります。（絵のサイズや描く素材によって異なります。）
周りの環境との調和や制作する絵画をイメージするためにお伺いする場合がございます。

「下を向いていたら、虹を見る事は出来ないよ」 チャップリンの言葉

「幸せのポケットは自分の中にあった」 介護付有料老人ホームティエラ様　所有

株式会社ケレール様 所有

「旅にでよう」

似顔絵国際大会

アメリカ大会１回　日本大会２回　韓国大会１回

白黒部門 ４回 **優勝**

似顔絵セラピスト・イラストレーター・画家

村岡ケンイチ

1982年生まれ、広島県出身。東京都在住。2004年名古屋芸術大学イラストレーション科を卒業後、上京する。2006年に県立広島病院にて、似顔絵セラピーを発表。現在は、東京都・広島県・山口県岩国市を拠点に活動している。

似顔絵セラピストとして

2006年に県立広島病院にて、似顔絵セラピーを発表。今までに慰問として行う似顔絵はありましたが、心のケアに似顔絵を用いたのは 初めての試みで、全国の医療・介護施設で10年間活動を続けています。また、似顔絵セラピーの効果が医学論文として日本農村医学会雑誌「第60巻第4号」で発表され、効果が実証されています。新聞やテレビなど多数のメディアにも出演。

広島大学病院

似顔絵セラピー

イラストレーターとして

2007年に似顔絵プロダクションを辞めてフリーランスとなり、エスエス製薬などの企業の*ストーリーマップを数多く手がけています。2014年には、カゴメ株式会社の食育の絵本（好き嫌い魔王をやっつけろ！）のイラストやカゴメ株式会社主催のトマトの祭典トマトフェスでメインビジュアルを制作しました。
また、週刊ダイヤモンドの挿絵など経済関連のイラストも得意としています。

＊経営理念や教育マニュアルなどをストーリー仕立てのマップイラストで分かりやすく表現する方法

カゴメ株式会社
絵本（好き嫌い魔王をやっつけろ！）

カゴメ株式会社
HP イラスト

週刊ダイヤモンド

画家として

2014年から現代アートの作家として、絵画やライブイベントを始めました。天台宗神積寺の60年に一度の御開帳や鶴林寺のアート・プログラム～施美時間～などのアートイベントにお呼びいただきました。
また、似顔絵セラピーの経験から、心が安らぐ空間作りコンセプトに「やすらぎの絵」を介護施設中心に展開しています。

13ｍの巨大絵画「夜の動物園」企業アートスペースにて常設展示

<contact>

TEL：042-316-8192
FAX：042-316-8193
〒187-0044 東京都小平市喜平町1-13-28ピアレックス貴和207

E-mail：muraoka212@gmail.com
WEB ：http://www.nigaoe-therapy.jp/

HPにてサンプルを見る事ができます。
似顔絵セラピー 検索

ファニーフェイス　村岡ケンイチ